

ご近所助け合い型サロン(絆サロン)助成金



3

ほっこりサロン&子ども食堂

サロン運営団体 ほっこりサロン&子ども食堂



開催日及び開催頻度

月2回(第1・3木曜日)
13:00~18:00

開催拠点 つくばみらい市伊奈東43-5
(空き家利用)

代表者氏名 鈴木 和枝

1回の参加人数 30名

参加費(1人1回あたり) 大人:200円
子供:100円

広報方法 ●チラシ(随時)

3

つくばみらい市



開催地域の様子

- 昭和40年代後半から50年代に人口が増えた住宅街です。現在は子供世代が独立して市外に転出し親世代の高齢化が進んでいる地区です。スーパーや個人商店が閉店し買い物に困る方がいます。

サロンに取り組む動機・サロンの将来像

- 空き家をサロン等の地域のために使ってほしいとの申し出により、地域の居場所・交流の場としてサロンと子ども食堂を開きました。先々、放課後の子どもが来る時間に高校生や大学生のボランティアと勉強を教えることが出来たらと考えています。



サロン運営上の協力者

- 社会福祉協議会
- 地区協議体
- 民生委員児童員協議会



連携先・協働先

- 社会福祉協議会・伊奈東中地区協議体の方に、空き家の清掃・片付けの手伝い・運営の補助・アドバイス等してもらっています。また、民生委員児童委員の方に作っていただいたチラシを区長さんが地域に配布したり、学校等への配布を行ってくれました。



コロナ禍でのサロン活動について

- 4・5月は、サロン活動を中止しましたが、6月より感染防止に努めながらプレ再開をしました。食事の提供もお弁当の配布方法に変更し感染予防に努めています。コロナ禍であっても、また、短時間であっても、地域の方が集まり、近況を報告するなど交流を深めています。



運営費の確保方法

- 参加者からの参加費
- 米・野菜等の寄付



サロンのウリ

- 地域にある空き家を利用しているのが特徴だと思います。また、地域の方から米などの食材や家庭菜園から野菜をもらうなど地域の方に応援をいただいています。また、空き家の2階にケアマネ事務所がオープンし高齢者が気軽に相談できます。空き家が増えていく中で、活用の1つのヒントになっていると思っています。



◆助成金の活用によりパワーアップした活動

◆サロン活動で使える豆知識

◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ



- 助成金を利用して、食材以外にも調理器具や清掃道具などを購入でき大変助かりました。地域の子どもから高齢者まで、サロンに立ち寄った方が、居心地の良い・また次回も行きたいと思うサロンになればいいと思っています。

